

指定管理者評価票

年度	令和4年度
担当部署	教育部 図書館 文化財担当

1 公の施設

施設名称	瑞穂町耕心館		
所在地	瑞穂町大字駒形富士山317番地1		
施設概要	敷地 3,230.17㎡ 建物 母屋461.86㎡ 事務所49.58㎡ 蔵65.52㎡ 母屋1階 和室、洋室、展示ギャラリー、くつろぎの間 母屋2階 多目的大広間、ステージ、控室		
設置年月日及び経過年数（導入時）	江戸時代末期	導入後	14 年経過

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	アクティオ株式会社			
	所在地	目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階			
指定管理期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	選定方法	公募	利用料金制	導入
指定管理の目的及び求める効果	耕心館の管理運営を効率的かつ効果的に行うため、指定管理者制度を導入します。				
指定管理の業務内容	1 事業の実施に関する業務 2 施設等の使用の許可に関する業務 3 施設等の維持管理に関する業務 4 利用料金の收受				

3 施設の利用状況

（単位：人、日、円）

利用状況（量）を示す指標名	前指定末 平成30年度	指定期間中の実績				
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
① 利用者数	67,327	47,489	14,465	20,508	26,901	
② 喫茶利用者数	13,926	12,248	6,464	7,989	11,012	
③ 貸出日数	95	74	12	30	41	
④ 利用料収入	186,920	191,900	90,720	30,720	86,380	
⑤ その他収入	3,408,449	3,646,307	1,504,506	2,688,732	3,533,593	

4 指定管理者の収支状況

会計方式

発生主義

（単位：円）

		前指定末 平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入	指定管理料	38,235,000	41,284,000	41,513,000	41,772,000	43,961,000	
	利用料金収入	186,920	191,900	90,720	30,720	86,380	
	その他	3,408,449	3,646,307	1,504,506	2,688,732	3,533,593	
	計	41,830,369	45,122,207	43,108,226	44,491,452	47,580,973	
支出	支出	41,830,369	45,122,207	43,108,226	44,491,452	47,580,973	
	うち修繕費	878,812	738,796	508,790	685,207	786,030	
	うち人件費	17,420,561	18,816,709	19,142,094	18,830,075	20,390,948	
	その他	23,530,996	25,566,702	23,457,342	24,976,170	26,403,995	

5 今年度の変更点

施設管理・改修に関する こと	令和元年度	和室屋根鬼瓦の交換、和室納戸扉修繕など
	令和2年度	母屋、事務所に換気のため網戸を設置など
	令和3年度	漏水工事、配電盤修理、庭内照明交換など
	令和4年度	厨房内給湯器交換、事務所雨樋交換、建物周辺の落葉処理のためシルバー人材センターへの業務発注など
	令和5年度	
事務改善及び効率化等に 関すること	令和元年度	小売電気事業者に変更し、電気料金を削減した。
	令和2年度	耕心館けやき館併用Facebookアカウントを開設した。
	令和3年度	耕心館Instagramアカウントを開設した。
	令和4年度	ホームページをリニューアルした。耕心館YouTubeチャンネルを再稼働させ、動画を投稿した。
	令和5年度	
利用状況に関する こと	令和元年度	春の山野草ウィーク、冬のつるし飾りを実施する中で夏のイベントとして宇宙七夕まつりを新規事業として実施した。山野草の開花情報や庭内位置情報を両館の看板等で周知し利便性を図った。
	令和2年度	新型コロナ感染拡大防止のため対策を施しながら事業を実施した。サロンコンサートの開催場所をスカイホールへ移し、町内小・中学校、瑞穂農芸高校、町在住で町外へ通学する生徒児童を対象に無料招待を行った。
	令和3年度	感染防止対策を施しながら事業を中止することなく実施した。耕心館開館20周年を記念した展示や町民限定無料コンサートを実施した。コミュニティバスの運航が開始されたことを記念して、つるし飾り展の期間中は無料のシャトルバスを運行していたが、コミュニティバスの運行が開始されたことに伴い、無料の乗車券を配布した。
	令和4年度	令和2年度から中止していた耕心館ジュニア・ピアノコンテストを開催した。コロナ対策で会場をスカイホールに変更していたサロンコンサートについて、内容によって一部を耕心館に戻して開催した。館内の喫茶がテレビ番組のロケ地に選ばれ、視聴者からの問い合わせが多くあり、利用者の増加につながった。
	令和5年度	

6 経費比較（前指定末と指定後）

（単位：円）

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
算定	指定後	41,459,000	41,688,000	41,947,000	44,136,000	
	前指定末（平成30年度）	38,410,000	38,410,000	38,410,000	38,410,000	
	比較	3,049,000	3,278,000	3,537,000	5,726,000	
実経費	指定後	41,284,000	41,513,000	41,772,000	43,961,000	
	前指定末（平成30年度）	38,235,000	38,235,000	38,235,000	38,235,000	
	比較	3,049,000	3,278,000	3,537,000	5,726,000	

※実経費では、「町職員人件費」及び「物品提供金額」を除外

7 個別評価

評価ランク		評価内容
良い	5	協定等を遵守し、仕様に沿った管理であった。
やや良い	4	協定等を遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
普通	3	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であった。
やや悪い	2	協定等をほぼ遵守し、おおむね仕様に沿った管理であったが、一部に課題があった。
悪い	1	協定等を遵守できず、仕様に沿った管理ができなかった。

評価項目		評価の着眼点	評価	管理者評価理由	評価	担当者評価理由
業務評価指標	協定書・仕様書で示した事項	協定書・仕様書で示した事項が適切に履行されているか。 ・条列で示した開館日数と実開館日数は適切か など	5	事項通り実施した。	5	協定書・仕様書で示した事項を適切に履行している。
	維持管理状態	維持管理の状態が適切か。など	5	経年による施設や設備などの劣化があり、不具合の際には都度修繕を行っている。事務所壁面や厨房の什器など課題が残っているが、運営に影響はない。	5	経年劣化による設備等の修繕が発生しているが、適切に管理されている。
インプット指標	行政資源投入量	指定管理料の増減の状況は。指定管理料は適正か など	5	電気料金の高騰により指定管理料を補填していただいた。	5	電気料金高騰に伴う増額について、協議を行いながら適切に対応した。
	職員投入及び物品提供の状況	職員投入及び物品提供の状況は。 ・町職員の関与や提供物資等は適切か など	5	他課との情報共有や各種相談などで迅速なご対応をいただいた。	5	適切に行われた。
アウトプット指標	利用者数の状況（事業の活動量、活動実績）	事業計画どおりの利用状況になっているか。 ・利用者は事業計画どおりか（環境の変化など外部要因考慮） など 利用者の満足度を得られているか。 ・職員の接客態度、利用条件等は適切か など	5	新型コロナウイルスの影響によりイベント事業内容の一部に変更があるが概ね開催できた。参加者の90%以上から満足度の高いお声をいただいた。	5	コロナ対策を継続しつつもすべての事業を実施し、かつ参加者からの評価も高かった。年間来館者数も前年度比131%となった。
	施設の稼働状況（稼働日数・貸し出し日数）	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。 ・施設の設置目的を達成しているか など	5	施設の設置目的を達成すべく行政と連携を図っている。昨年度に比べ、稼働日数・貸し出し日数ともに増加している。	5	施設の設置目的に則した、適切な運営が行われている。
	利用料収入の状況	事業計画どおりのサービスが提供されているか。 ・事業の計画、実施、成果は計画どおりか。 ・営業努力の状況は認められるか など	5	イベントの内容を一部変更をしているが、計画通りの事業を実施している。	5	貸室や講座への参加人数の制限、一部事業内容の変更などの感染拡大防止対策を取りつつも、年間計画に基づき事業を実施した。
業務収支	収支のバランスが適切か。 ・経営状況は安定しているか など	4	人件費や通信運搬費などで支出が膨らんでいる項目もあるが、施設利用料や喫茶家賃などの収入が上向きになりつつある。経営状況は概ね安定している。	4	電気料金高騰などの外的要因による圧迫はあったものの、指定管理委託料の増額を行ったため、経営状況への影響は最小限に抑えられたものと判断できる。また、喫茶家賃や施設利用料収入も徐々に回復している。	
アウトカム指標	利用者の利便性の改善	利用者の利便性向上のため、どのような努力をおこなっているか。 ・利用者の意向反映について、適切に改善策が講じられているか など	5	正門木戸の前に館で行われている催しの案内や喫茶の季節のメニューが分かる看板を立てた。庭内の樹木に名札を付けた。 主にクラシックコンサートにおいて集客の少なさを指摘する声が届いており、町外の楽器店や公民館などちらしの配架場所を拡げる取り組みを行っている。	5	来館者の意見などですぐに対応できるものなどは適切に対応している。
	プログラム等質の改善	施設の活用や事業への創意工夫はどのようなことを行っているか。 など	5	コロナ禍で開催できていなかった、親子対象のイベント「歌の学び舎」について、内容を動画化し耕心館のYouTubeチャンネルに投稿した。 展示事業をけやき館と共催することで、会場の環境に合わせた展示を行った。 当館の魅力である山野草をテーマにしたファッションイラスト原画展を行った。	5	つるし飾り展などの毎年恒例の事業と趣向を凝らした新規事業をバランスよく行っている。また、郷土資料館との連携事業として両館にまたがる展示なども実施された。
	利用者の満足度の状況	モニタリング（利用者の満足度）はどのようなことをおこなっているか。など	5	イベント毎にアンケートを実施している。また、館内にお客様の声を集めるご意見箱を設置している。	5	館内に意見箱の設置、また各事業実施の際にもアンケートを実施している。集計結果は毎月の報告会にて行政側にも共有されている。
遵法検査	遵法検査の状況	法定検査及び必要な検査並びに東京都や町の監査は適切におこなわれているか。など	5	年間計画に沿って適切に実施している。	5	適切に実施されている。
総括	経費比較（前指定末と指定後における町支出の比較）	町職員の関与は適切か ・経費の状況は適正か。など	5	適切である。	5	経費の状況は適正である。